

NEWS RELEASE

ナイスホーム株式会社

2017年4月27日

新潟県初

健康と環境に優しい家づくりの体感型施設

「新潟スマートウェルネス体感パビリオン」を開設

～健康寿命の延伸と安全で健やかな暮らしに寄与する住宅の普及に向けて～

◆ ニュースポイント ◆

長期優良住宅の性能を超える高品質な木造一戸建住宅「パワーホーム」を供給するナイスホーム株式会社（勝間田清敏社長、本社：神奈川県横浜市）は、1995年4月に開設した新潟営業所（住まいのc a f e新潟）を移転拡張し、新潟県初となる健康と環境に優しい家づくりの学びと体感ができる「新潟スマートウェルネス体感パビリオン」を4月27日にオープンしましたのでお知らせ致します。

このパビリオンは「見て・触れて・感じて・知る」をコンセプトに、健康寿命の延伸に寄与して環境にも優しいスマートウェルネス住宅*1)の仕組みについて、「温熱」「空気」「睡眠」「安全・安心」「省エネ・エコ」の5つの要素を中心に体験を通じて楽しく学べる施設で、センター棟とモデル住宅棟で構成されています。

全国の交通事故死者数は昨年が3,940人*2と減少傾向にあるのに対し、家庭内の不慮の事故による死者数は年々増加傾向にあり、年間で2万8千人程と推計されています*3。なかでも、急激な温度変化による血圧の乱高下が引き起こすヒートショックを原因とする浴槽での死亡事故の増加は著しく、消費者庁も多発する入浴中の事故について注意を呼びかけています。

ナイスグループはかねてより、健康寿命の延伸はもとより、地球温暖化を抑制し持続可能な循環型社会の形成にも寄与するという観点から、スマートウェルネス住宅の啓発と普及に取り組んでいます。

2015年10月には横浜市と慶應義塾大学と共同で、日本初となる産官学連携による「スマートウェルネス体感パビリオン」を横浜市鶴見区に開設し、2016年11月には群馬県高崎市でも「スマートウェルネス体感パビリオン」を開設しました。当社グループでは、今後も全国へのスマートウェルネス住宅の普及に努めてまいります。

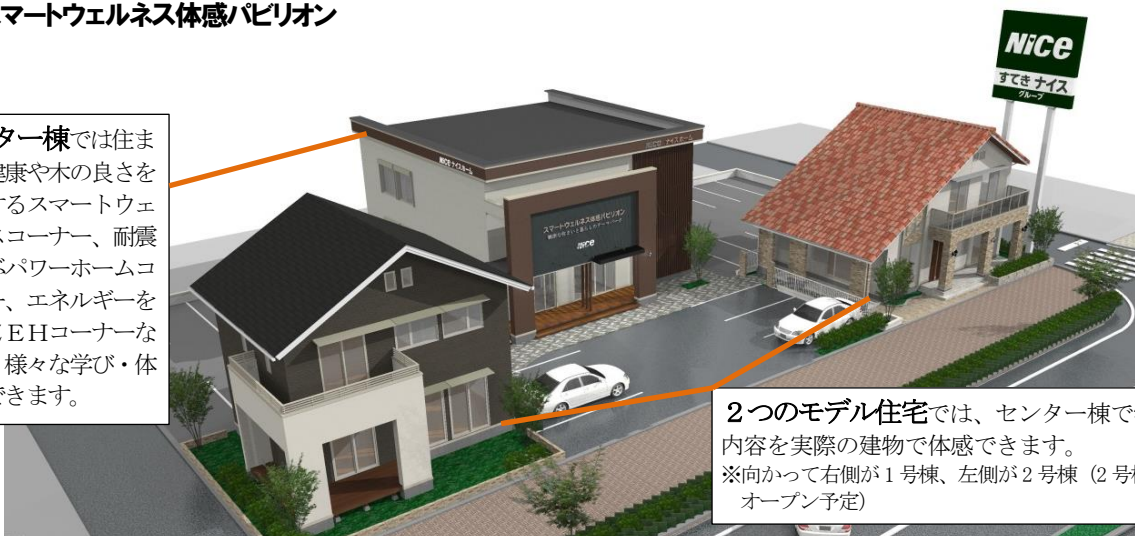
*1 スマートウェルネス住宅とは国土交通省を中心に政府が実現を目指すもので、スマート住宅（ICT技術と省エネ・創エネ・蓄エネの組み合わせによるエネルギー効率の良い住宅）の概念を広げ、高齢者をはじめ多様な世代が、安全で安心、健康、快適に暮らせる住宅を指します。例えば、断熱性能の高い住宅はヒートショックなど健康リスクの低減に寄与するとされ、スマートウェルネス住宅は、地球環境への負荷の軽減のみならず社会保障費（医療・介護）の削減にもつながると普及促進が求められています。

*2 警視庁の安全・快適な交通の確保に関する統計等による

*3 厚生労働省の人口動態統計・（地独）東京都健康長寿医療センターの調査などによる推計

新潟スマートウェルネス体感パビリオン

センター棟では住まいと健康や木の良さを体感するスマートウェルネスコーナー、耐震を学ぶパワーホームコーナー、エネルギーを学ぶZEHコーナーなどで、様々な学び・体験ができます。



2つのモデル住宅では、センター棟で学んだ内容を実際の建物で体感できます。
※向かって右側が1号棟、左側が2号棟（2号棟は7月オープン予定）

この件に関するお問い合わせ先*****

ナイス株式会社 広報室 宮川・杉野 TEL：(045) 501-5048
〒230-8571 神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-33-1 ナイスビル8F



センター棟とモデル住宅棟 1 号棟 外観

新潟スマートウェルネス体感パビリオン概要

所在地：新潟県新潟市中央区出来島 2 丁目 2-2
 交通：信越本線「新潟」駅バス 18 分「出来島」バス停徒歩 2 分
 開館時間：10：00～18：00 無料
 お問い合わせ先：新潟スマートウェルネス体感パビリオン ☎ 0120-058-815
 ナイスホーム株式会社 ホームページ：<http://www.nice-home.jp/>



◆様々な学びと体感ができるセンター棟

センター棟では、サッシを含めた開口部について、窓枠とガラスの組み合わせ方によって断熱性が大きく異なることが体験できるコーナーを設けています。このほか 4 種類の外壁と断熱材の断面模型を展示し、環境により暮らしやすい住まいを学んでいただけます。

また、木が持つ様々な効能はスマートウェルネス住宅の要素となることから、木の樹種による香りの違いや湿度を適度に調節する機能をはじめ、コンクリートや鉄などと比べ温かみがあることを触って体験できるコーナーを設けています。



<参考>スマートウェルネスコーナー
(群馬県高崎市)

◆スマートウェルネス住宅を体感できる 2 つのモデル住宅棟

モデル住宅棟では、センター棟で学んだ住まいと健康・環境の関係を実際の建物で体感できます。構造材や内装材、家具などに様々な木材をふんだんに使用し、断熱材には天然素材として注目が高まる木質繊維断熱材を用いるなど (2 号棟)、木の香りや質感によるリラックス効果をはじめ、温かみや吸音性、調湿性など、人に優しい木の特長にふれていただくことができます。2 つのモデル住宅棟はいずれも建築物省エネルギー性能表示制度 BELS で最高となる 5 つ星相当となっています。

このうち、2 号棟 (建築中) については、「2020 年を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会 (通称：HEAT 20)」が提唱する断熱性能推奨基準の最高グレードである「HEAT20 G2 グレード」相当となる極めて高い断熱性能を実現しています。

<モデルハウス1号棟と2号棟の概要>

	1号棟	2号棟 (建築中)
階数・構造・タイプ	木造2階建て (メザニン2.0)	木造2階建て (L o f t 3)
特長	勾配天井の開放的なリビング	2階の上にプラスαの住空間をもたらすロフト付
完成時期	2017年4月完成	2017年7月完成予定
延べ床面積	128.52 (38.86坪)	106.62㎡ (32.24坪)
外皮平均熱還流率 (UA値)	0.55 (W/㎡K) ※経済産業省が認定するZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) の高断熱基準をクリア	0.34 (W/㎡K) ※ZEH基準を上回る「HEAT20G2 グレード」の高断熱基準をクリア
断熱材 (屋根・壁)	高性能グラスウール	充填系木質繊維断熱材・木質繊維ボード
サッシ	樹脂サッシLOW-Eペアガラス	樹脂サッシLOW-Eトリプルガラス (一部ペアガラス)

<参考①>日本初、産官学連携によるパビリオン

ナイスグループは、健康寿命の延伸に寄与する「スマートウェルネス住宅」の普及を目指し、横浜市と慶應義塾大学との産官学連携により健康と環境に優しい家づくりについて学びと体験ができる「スマートウェルネス体感パビリオン」を2015年10月に開設し、運営しています。

同パビリオンでは、住宅の断熱性能の違いが健康に与える影響や住宅に用いる木材の使用率の違いによる心理的・生理的な影響などに関する様々な実証実験を慶應義塾大学伊香賀俊治研究室と共同で行っています。

また、横浜市主催のZEHについて学ぶ「よこはまZEH・アカデミー」や近隣の市立小学校の授業などを通じ、幅広い方々にスマートウェルネス住宅について紹介しています。



スマートウェルネス体感パビリオンでは、住まいと健康の関係を学ぶ小学校の授業を開催 (神奈川県横浜市)

スマートウェルネス体感パビリオン概要

所在地：鶴見区鶴見中央4丁目38-1

交通：JR京浜東北線鶴見駅より徒歩5分、京浜急行京急鶴見駅より徒歩3分

開館時間：10:00~17:00 入園無料

お問い合わせ先：スマートウェルネス体感パビリオン ☎ 0120-714-501

スマートウェルネス体感パビリオン ホームページ : <http://www.smart-wellness.info>



<参考②>ナイスホーム(株)新潟営業所

ナイス(株)新潟営業所として1995年4月に開設し、新潟市内を中心に地域密着型で新築木造一戸建住宅の供給を行い、2014年9月にナイスホーム(株)住まいるc a f e新潟としてリニューアルしました。2016年度および2015年度の新潟市中央区における新築一戸建住宅の供給数はエリアNo.1となっています。新潟スマートウェルネス体感パビリオンの開設を通じ、人にも地球にも優しい住宅づくりを引き続き目指してまいります。